



令和6年5月1日(水曜日)

# 更に地域との共生めざし

## 県立高校の“特別”コース

自席から再質問する  
鈴木ともなり議員

### ● 地域性ある高校コース

鈴木議員 市原市にある姉崎高校に令和2年度「ものづくりコース」が設置され、地元の産業を活かした講義、実習は、卒業後に地元での就職・定住につながり、大変意義がある。そこで伺う。

県立高校に地域性を踏まえたコースを更に設置すべきと思うがどうか。

教育長 県立高校で地域の産業や課題等を踏まえ、時代や地域が求める人材の育成を図っていくことは、大変重要であると認識しております。

これまでに、姉崎高校の

本県は地域ごとに様々な特徴があり、高等教育でも、地元の産業を活かした講義、実習は、卒業後に地元での就職・定住につながり、大変意義がある。そこで伺う。

県立高校に地域性を踏まえたコースを更に設置すべきと思うがどうか。

## 「ドローン」コース設置を

を検討してまいります。

鈴木議員 今後も社会で求められる人材を育成し続けるには、変化する社会の動向を注視する必要がある。

現在、農業や建築を始め

災害対応でもドローンが活用されて産業規模は年々拡大しており、それに伴う人材の確保が必要だ。

ドローンの利用を教える

コースを設置すべきと思う

検討してまいります。  
市原市内では、京葉工業地帯や県消防

防部隊で、既にドローンが

活用されており、ドローン

の設置を前向きに検討

するよう要望する。

を学ぶ環境に適していると思ふ。  
そこで、市原八幡高校に、  
置した「ものづくりコース」  
の成果と課題は何か。

鈴木高モノづくりコースでは、ものづくりコースで、多くの選抜者が卒業し、全員がものづくり系の専門学校や企業に進学・就職するなど、学びが進歩に結びつく成果が表れ、また、コース選抜者も徐々に増加しています。

一方で、こうした学びの内容や成果の発信が課題と認識しており、今後は、中学生やその保護者等にコースの魅力が十分伝わるよう、SNSの活用や体験学習の実施など、広報活動の充実を図ってまいります。

今年3月には設置初年度の選抜者が卒業し、全員がものづくり系の専門学校や企業に進学・就職するなど、学びが進歩に結びつく成果が表れ、また、コース選抜者も徐々に増加しています。

知識・技術、実践力、創造力を備えた人材を育成するため、地元企業による出前授業や技術講習等の実践的

な学びを行っています。

今年3月には設置初年度

の選抜者が卒業し、全員が

ものづくり系の専門学校や

企業に進学・就職するなど、

学びが進歩に結びつく成果

が表れ、また、コース選抜

者も徐々に増加しています。

一方で、こうした学びの

内容や成果の発信が課題と

認識しており、今後は、中

学生やその保護者等にコ

ースの魅力が十分伝わるよ

うと認識する。

SNSの活用や体験学習の

実施など、広報活動の充実

を図ってまいります。

今年3月には設置初年度

の選抜者が卒業し、全員が

ものづくり系の専門学校や

企業に進学・就職するなど、

学びが進歩に結びつく成果

が表れ、また、コース選抜

者も徐々に増加しています。

一方で、こうした学びの

内容や成果の発信が課題と

認識しており、今後は、中

学生やその保護者等にコ

ースの魅力が十分伝わるよ

うと認識する。

SNSの活用や体験学習の

実施など、広報活動の充実

を図ってまいります。

今年3月には設置初年度

の選抜者が卒業し、全員が

ものづくり系の専門学校や

企業に進学・就職するなど、

学びが進歩に結びつく成果

が表れ、また、コース選抜

者も徐々に増加しています。

一方で、こうした学びの

内容や成果の発信が課題と

認識しており、今後は、中

学生やその保護者等にコ

ースの魅力が十分伝わるよ

うと認識する。

SNSの活用や体験学習の

実施など、広報活動の充実

を図ってまいります。

今年3月には設置初年度

の選抜者が卒業し、全員が

ものづくり系の専門学校や

企業に進学・就職するなど、

学びが進歩に結びつく成果

が表れ、また、コース選抜

者も徐々に増加しています。

一方で、こうした学びの

内容や成果の発信が課題と

認識しており、今後は、中

学生やその保護者等にコ

ースの魅力が十分伝わるよ

うと認識する。

SNSの活用や体験学習の

実施など、広報活動の充実

を図ってまいります。

今年3月には設置初年度

の選抜者が卒業し、全員が

ものづくり系の専門学校や

企業に進学・就職するなど、

学びが進歩に結びつく成果

が表れ、また、コース選抜

者も徐々に増加しています。

一方で、こうした学びの

内容や成果の発信が課題と

認識しており、今後は、中

学生やその保護者等にコ

ースの魅力が十分伝わるよ

うと認識する。

SNSの活用や体験学習の

実施など、広報活動の充実

を図ってまいります。

今年3月には設置初年度

の選抜者が卒業し、全員が

ものづくり系の専門学校や

企業に進学・就職するなど、

学びが進歩に結びつく成果

が表れ、また、コース選抜

者も徐々に増加しています。

一方で、こうした学びの

内容や成果の発信が課題と

認識しており、今後は、中

学生やその保護者等にコ

ースの魅力が十分伝わるよ

うと認識する。

SNSの活用や体験学習の

実施など、広報活動の充実

を図ってまいります。

今年3月には設置初年度

の選抜者が卒業し、全員が

ものづくり系の専門学校や

企業に進学・就職するなど、

学びが進歩に結びつく成果

が表れ、また、コース選抜

者も徐々に増加しています。

一方で、こうした学びの

内容や成果の発信が課題と

認識しており、今後は、中

学生やその保護者等にコ

ースの魅力が十分伝わるよ

うと認識する。

SNSの活用や体験学習の

実施など、広報活動の充実

を図ってまいります。

今年3月には設置初年度

の選抜者が卒業し、全員が

ものづくり系の専門学校や

企業に進学・就職するなど、

学びが進歩に結びつく成果

が表れ、また、コース選抜

者も徐々に増加しています。

一方で、こうした学びの

内容や成果の発信が課題と

認識しており、今後は、中

学生やその保護者等にコ

ースの魅力が十分伝わるよ

うと認識する。

SNSの活用や体験学習の

実施など、広報活動の充実

を図ってまいります。

今年3月には設置初年度

の選抜者が卒業し、全員が

ものづくり系の専門学校や企業に進学・就職するなど、学びが進歩に結びつく成果が表れ、また、コース選抜者も徐々に増加しています。

一方で、こうした学びの

内容や成果の発信が課題と

認識しており、今後は、中

学生やその保護者等にコ

ースの魅力が十分伝わるよ

うと認識する。

SNSの活用や体験学習の

実施など、広報活動の充実

を図ってまいります。

今年3月には設置初年度の選抜者が卒業し、全員がものづくり系の専門学校や企業に進学・就職するなど、学びが進歩に結びつく成果が表れ、また、コース選抜者も徐々に増加しています。

一方で、こうした学びの内容や成果の発信が課題と認識しており、今後は、中学生やその保護者等にコースの魅力が十分伝わるよう

うと認識する。

SNSの活用や体験学習の実施など、広報活動の充実を図ってまいります。

今年3月には設置初年度の選抜者が卒業し、全員がものづくり系の専門学校や企業に進学・就職するなど、学びが進歩に結びつく成果が表れ、また、コース選抜者も徐々に増加しています。

一方で、こうした学びの内容や成果の発信が課題と認識しており、今後は、中学生やその保護者等にコースの魅力が十分伝わるよう

うと認識する。

SNSの活用や体験学習の実施など、広報活動の充実を図ってまいります。